

▶ R7 年度食育推進交流会が開催されました

テーマ～災害時の栄養について考えませんか!!～

日時：令和8年2月3日（火）13時～16時30分

場所：「佐賀メディカルセンタービル」城内記念ホール・健康支援センター

○講演①「佐賀での災害の現状と防災」 西九州大学 岡部 准教授



まず、災害時には「TKB48」=T（トイレ）・K（キッチン）・B（ベッド）を48時間以内に提供しようというお話がありました。つづいて災害の現状について写真を用いて分かりやすく解説も行われました。また、事前防災（例：地震のために家具を固定すること）・事後防災（例：災害食など）についても説明があり、参加者の皆さん真剣に聞き入っている様子でした ✨

○講演②「災害時の食を考える」 日本病態栄養学会 学術評議員 石井先生



災害が起こると復旧には3カ月間かかり、特に3日間は食料が手に入りにくいことについて解説がありました。災害時への食の備えとして、食品のローリングストックやパッククッキングについて紹介されました。

・ローリングストック

ふだん食べている食品を多めに買い置きし、使った分だけ買い足すこと。

・パッククッキング

食材を耐熱性のあるポリ袋に入れて、湯せんで加熱する調理法。日頃から作り慣れておくことや、料理の組み合わせを考えておくといった準備も大事というお話がありました。

○災害食の実演・試食



パッククッキングで作った料理を試食 🙌

- ・ごはん
- ・サラダチキン
- ・鯖の味噌煮
- ・いんげんの胡麻和え

○ブース展示企業等との交流会



活発な交流会になりました！ 🙌

宮島醤油株式会社からレトルト食品の配布、ピースボートからはキッチンカーの展示など盛りだくさんでした。その他にも食品の備蓄の紹介や段ボールベッドの展示もありました ✨

▶ 2025-2026 家族だんらんカレンダーの表彰式

佐賀県では佐賀新聞社との共催で県内の小学生を対象に、「食育の標語コンクール」を実施しています。今年度は県内の小学校から4594点が寄せられました。このうちの24作品（最優秀賞1作品、優秀賞3作品、佳作20作品）を「家族だんらんカレンダー」に掲載し、令和8年度の佐賀県内全ての小学校新1年生に贈ります。

👑 最優秀賞に輝いたのは…武雄小学校5年 辻 南乃叶さん??



標語：一番うまいのお姉ちゃん わたしも上手になったかな みんなで包む 餃子の日 🍡

辻さん取材してきました✍

- Q. 最優秀賞を受賞したと連絡があった時はどうでしたか？
- A. 間違いの連絡かと思ったくらい、めっちゃビックリしました！
- Q. 標語のことについて教えてください。
- A. 標語に出てくる、餃子作りは5歳の頃から続いていて、月に2回くらいやっています。家族にとって大切なイベントで1回に120個くらい餃子を作ります。標語を書いた日はちょうど餃子作りの日でした。
- Q. 詳しい餃子作りの様子を教えてください。
- A. お父さんとお母さんが具を作り、皮で包むのは私とお姉ちゃんと弟が担当します。その日にあった出来事をみんなで話しながら作る時間がとっても好きです。これからもずっと続けていきたいです。

～食育動画「サガン食」！について取り上げます～

「佐賀県の児童生徒が、食に対する正しい知識や望ましい食習慣を身に付けることができるよう、給食の時間に視聴できる動画を作成する」という趣旨のもと、お米や野菜、食事や運動…とバリエーション多く作成されています。その中でも、今回は郷土料理の回を特集します！

👉動画の様子を「生きる力」へ特別に提供していただきました👉

さがけん きょうどりょうり
佐賀県の郷土料理！



ふなんこぐい
かしまし はままち
(鹿島市浜町)



だぶ
からつし はまたままち
(唐津市浜玉町)



煮じゃあ
たけおし
(武雄市)

SAGA PREF.

とってもおいしそうな郷土料理😊
このように、動画には写真がたくさん使用されていて、子どもにわかりやすい内容になっています。
あっ！これ食べたことあるよ!! という料理もあるかもしれませんね。

さがけん きょうどりょうり
佐賀県の郷土料理！



だぶ
からつし はまたままち
(唐津市浜玉町)

クイズ

「だぶ」の名前の由来は？

- ① たくさんの具材に汁が「だぶだぶ」している様子から。
- ② 赤ちゃんが料理を見て、「だぶ～」と言ったから。
- ③ つくった人の名前が「だぶさん」だったから。

にこ す く す ちの
濁りのない澄んだ具だくさんのお吸い物

SAGA PREF.

思わず笑顔になってしまう、このクイズ😊選択肢がとっても面白いですね。皆さんは、ばっちり解けましたか？楽しく学べる工夫がいっぱい動画にほどこされていて、見ている私も勉強になりました☆彡



あなたが住んでいる地域にも！

きょうど りょうり
「郷土料理」

その土地でとれたものを使い、
昔からその土地で食べられてきた料理

SAGA PREF.

佐賀県の学校現場で効果的に活用できるよう、動画はYouTubeで限定公開されています。今後も引き続き、関係課の素敵な取組を紹介していきます！

○出典：さが農村ひろば「郷土料理＞ふなんこぐい」
(<https://saga-nouson.jp/recipe/9339/>)

○出典：さが農村ひろば「郷土料理＞だぶ」
(<https://saga-nouson.jp/recipe/5449/>)

○出典：さが農村ひろば「郷土料理＞煮じゃあ」
(<https://saga-nouson.jp/recipe/11250/>)

フードドライブ活動を行う企業・団体等を募集しています！

◆ フードドライブとは ◆

家庭で余っている食品を、回収拠点（スーパーや自治体等）やイベントに持ち寄り、地域の福祉施設やこども食堂、生活困窮者支援団体等に寄付する活動です

貴企業・団体等で常設しているフードドライブ活動や、今後実施予定のフードドライブ活動がありましたら、県庁ホームページで紹介させていただきます。ぜひご応募ください！

○応募方法

※下記①または②いずれかの方法でお申し込みください。

①Logo フォームに必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。	https://logoform.jp/form/jbBd/626973  【二次元コード】
②県庁ホームページに掲載されている「フードドライブ実施情報掲載申込書」に、必要事項をご記入のうえ、下記提出・問合せ窓口までご提出ください。	https://www.pref.saga.lg.jp/kiji003107657/index.html  【二次元コード】

※募集期限は設けておりませんので、随時お申し込みください。

※なお、実施期間が終了したものについては、県庁ホームページへの掲載を終了しますので、あらかじめご了承ください。

✦フードドライブ開催情報✦

県庁ホームページに常設窓口を掲載しています。

「佐賀県 フードドライブ」で検索してご確認ください！！



【提出・問合せ先】
佐賀県くらしの安全安心課 食育・計量担当
〒840-8570 佐賀市城内一丁目 1-59
TEL : 0952-25-7069
FAX : 0952-25-7327
E-mail : syokuiku@pref.saga.lg.jp

